

教育委員会 管理課 図 (410)

質問の概要(抜粋)	小学校		中学校	
	大崎町	全国	大崎町	全国
③ 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。	<u>39.1</u>	30.2	28.0	28.7
④ 学校に行くのは楽しいと思う。 【ウェルビーイング】	<u>65.5</u>	47.2	<u>55.9</u>	43.5
⑤ 分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することができている。 【自己調整力】	<u>41.4</u>	30.3	25.8	28.2
⑥ 授業で、PC・タブレットなどのICT機器をほぼ毎日使用した。 【ICT活用】	<u>34.5</u>	25.3	<u>81.7</u>	31.0
⑦ 授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。 【主体的な学び】	<u>40.2</u>	29.5	25.8	27.2
⑧ 授業は、自分にあった考え方、教材、学習時間などになっていた。 【個別最適な学び】	<u>43.7</u>	34.4	24.7	24.9
⑨ 学級の児童生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている。 【対話的な学び・協働的な学び】	<u>48.3</u>	41.4	<u>37.6</u>	36.4
⑩ 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。 【省察力】	<u>47.1</u>	31.9	25.8	27.1
⑪ 授業で学んだことを次の学習や実生活に結びつけて考えたり、生かしたりすることができると思う。 【自己調整力】	<u>47.1</u>	35.9	<u>34.4</u>	27.5
⑫ 国語の授業の内容はよく分かる。	39.1	39.2	21.5	32.0
⑬ 算数(数学)の授業の内容はよく分かる。	<u>55.2</u>	44.9	23.7	35.1

4 学力調査結果の考察

今年度全ての教科において、県平均・全国平均を下回ってしまいましたが、小学校であと1問、中学校であと2問正答すると、全国平均を上回ります。小学校の国語科においては、記述式の問題に改善傾向が見られ、学校の取組の成果が見られます。一方、算数科においては、速さや道のり、時間の関係を考える問題に課題が見られました。中学校の国語科においては、他者の発言と結び付けて自分の考えをまとめる記述の問題に課題が見られました。数学科においては、記述式の問題に課題が見られました。

学力の重要な要素である「学びに向かう力」の土台となる自己肯定感やメタ認知等の「非認知能力」については、①以外の項目は、全国程度または全国を上回っていました。(①②⑤⑦⑨⑩の項目)「④学校が楽しい」や「⑥ICTの活用」の項目は、県、全国共に上回っていました。「⑧授業は自分にあった教え方になっていた」や「⑩学習した内容について見直し、次の学習につなげられている」については、小学校は全国を上回っており、中学校は、全国程度でした。大崎町の子どもたちは、「学びに向かう力」が育まれつつあります。